

# コミュニティ中野小屋通信

第16号

発行所  
コミュニティ中野小屋  
発行責任者 真嶋民雄



『親子三代ふれあい会』  
開催

中野小屋地区の伝統的行事、第六十三回『敬老会』第二十三回『親子三代ふれあい会』が、秋晴れの十月十四日中野小屋中学校の体育館で開催されました。泉西区長を始め、新潟の誇る作曲家遠藤実氏の御長女、由美子様など多くの御来賓の方を迎え、保古野木、大友、笠木の三保育園の園児による遊戯や、小瀬小のヒップホップ、笠木小の樽砧、中野小屋中吹奏楽部の演奏、地域の方々のレクダンス、舞踊、みのり園、みずほ園、あそか苑の皆さんも出演され長寿を祝いました。小瀬小、笠木小の四名の児童からおじいちゃん、おばあちゃんへの感謝の作文朗読では思わず目頭が熱くなりまわす。また消防団ラッパ隊による長寿を祝う演奏は場内に響き渡り、安心、安全の一角を担っている団員の姿を見て意を強くしました。今年も、元中野小屋郵便局長の、高島卓様から記念の色紙を寄贈頂き、米寿の方に贈呈することが出来ました。高島様からは、三十年超にわたり色紙の寄贈を頂き主催者として感謝の念に堪えません。厚く御礼申し上げます。

## 百歳及び米寿の表彰

百歳及び米寿の表彰が、親子三代ふれあい会の式典で行われまして。今年度は大正二年に生まれた一名と大正十四年四月から大正十五年三月までに生まれた十八名の方が表彰を受けられました。受けた方々は次のとおりです。百歳が本間ソヨ様(中野小屋)一、八十歳が上原ト

シイ様(小見郷屋) 田尾 以上十八名大変おめでとうございました。これからも体にお気をつけて長生きしてください。記念品として赤い座布団と、元中野小屋郵便局長・書家で県美術家連盟理事の高島卓氏の書かれた色紙が贈呈されました。



# “瑞穂祭”開催

十月二十七日、中野小屋中、JA新潟みらいとタイアップして今年も開催されました。中学校生徒の作品は学校に、小瀬小、笠木小児童と地域の方の作品は、JA新潟みらい中野小屋支店を会場に、絵画、写真、書道、手芸、菊花などを展示、みのり園、みずほ園、あそか苑からも出品され地域の方の目を楽しませてくれました。またJA婦人部、わたあめコーナー、農産物の即売、新型農機具の展示、中学校のグラウンドではスポーツ振興会によるグラウンドゴルフの体験コーナーなど盛り沢山で多くの方が集まり活気を呈した一日でした。前日から会場準備や、仕込みにご協力頂いた方、展示会場に生け花で文字どおり華を添えていた生け花クラブの皆様大変ご苦労様でした。大したお礼もせずに大事な作品を出品して頂きましたこと本当にありがとうございました。



# 瑞穂祭の風景



# 力作揃いの作品を展示



## 無火災記録二七〇七日(十一月十七日現在) 更新中

冬將軍の到来により、暖房が不可欠になってきました。【三の酉】まである年は火災が多いと言われていきます。早く乾かそうと暖房器具の上に洗濯物を干したり、もと火を消さずにストーブへの給油や、寝煙草など原因は様々です。中野小屋地区では、連続二七〇七日の無火災記録を更新中ですが、記録は後からついてくるもので、一人一人が絶対火事をださないという意識を持って、日数計算など意味がないといわれる位火災と縁のない地域にしていきたいものです。

## お知らせ

西蒲原の【治水の祖】である【伊藤五郎左衛門】の功績を称え、後世にその篤を伝える為に、昭和五十三年(一九七八年)に石碑が建立された、その石碑に寄り添うように植えられた黒松が、松喰い虫の被害に遭い枯死してしまいました。十分な管理ができなかった事をお詫びするとともに、地域の皆様に報告致します。倒伏被害等の起きないうちに伐採する予定です。今夏の松喰いの猛威は、中学校入り口前の川端や、



家々の植栽の松もその被害に遭っているのが各所でみられます。なお西川端の松は県から伐採してもらったことになりました。



親子三代ふれあい会の一場面

